



KUSHIRO WEST ROTARY CLUB 2016~2017 (平成27年~28年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和45(1970)年6月8日 承認 昭和45(1970)年6月10日

2016~2017 RI テーマ 「人類に奉仕するロータリー」



《例会日：毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場：ANAクラウンプラザホテル 釧路市錦町3-7》

会長 小泉 和史 幹事 松田 正昭

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

《本日のプログラム》 3月13日 18:00

クラブフォーラム

担当：職業奉仕委員会

《次回のプログラム》 3月27日 12:30

クラブフォーラム

水と衛生月間プログラム 担当：社会奉仕委員会

2018年3月13日(月) 第31回 通算2174回

【点 鐘】 小泉会長

【ロータリーソング斉唱】



「それでこそロータリー」
ソングリーダー：小栗会員

【会長挨拶】 小泉会長



みなさん、こんばんは。2月末から本日まで夜間例会が3週続いておりますが、プログラムの調整がうまくできず会員みなさまにはご迷惑をおかけしていることにお詫び申し上げます。来週は休会となりますが、3月25日(土)は第7分区IMが開催されます。メインプログラムには高田会員が、そして友愛の広場では山本会員他ダンサーズが当クラブ代表で出演されますので、多くの会員みなさまのご参加をよろしくお願い致します。

さて、2月28日から3月11日の間で第4班に分かれて、家庭集会が行われたと思われませんが、今回は、「職業奉仕とは何か」について討議していただきました。ロータリークラブは職業を絆とする人達の集まりですから、「職業上の高い論理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリーアン各自の職業を高潔なものにすること」と定義されております。その中でも四つのテストが職業奉仕の実践において最も重要な言葉だと思えます。会員個人が、自分自身に対して「自分の職業活動に奉仕の理想を適用するには、具体的に何をすればよいのか」と答える事が大切だと思っております。本日は職業奉仕担当のクラブフォーラムとなっておりますので、のちほど、第4班の発表者の方は熱弁をよろしくお願い致します。以上で会長挨拶終わります。

【幹事報告】



- ・ 3月ロータリーレート。1ドル116円。
- ・ ハイライトよねやま 204号が発行されております。
- ・ 隣クラブならびに北RACより3月のプログラム案内、また根室RC・厚岸RCより会報が届いております。
- ・ 釧路ベイRCより創立20周年記念式典のご案内をいただいております。本日、会員の皆様へ詳細をFAX送信させていただきます。なお、次回例会には

バイククラブより5~6名がメイクアップにお出でいただく予定です。

- ・ 先の2/28に開催されました、西ロータリークラブ会長杯小学生バレーボール大会につきまして大島連盟会長より令状をいただいております。
- ・ 赤十字血液センター釧路事業所より竣工式典におきまして令状をいただいております。
- ・ 周年行事として、弟子屈RC創立60周年、旭川西創立RC60周年、また釧路ソロプチミスト認証40周年の記念式典のご案内をいただいております。

【委員会報告】

◎広報委員会 張江委員長 ～ロータリーの友3月号の紹介～



◎親睦活動委員会 平委員



【ニコニコ献金】

- ・ 本人誕生…張江会員、加納会員、小栗会員

【本日のプログラム】

◎クラブフォーラム 担当：職業奉仕
～司会進行 加納職業奉仕委員長～



加納委員長司会の下、各班の発表者から家庭集会で話し合った内容につきご報告いただきました。

第1班発表者 石川会員



3月3日（金）に、未広はたごやにて開催されました。テーマは職業奉仕について、いかにしたら職業奉仕が実践されるのかを話会しました。金銭の授受があれば、奉仕とは言えない、プライスダウンは奉仕にはならない。では、職業奉仕は精神論的なものなのか。となると、それぞれ職業的に製品や技術に込められた、エッセンスの様なもので4つのテストにうたわれていること、そのものではないだろうか。みんなのためになるか、真実かどうか、みんなに公

平か、好意と友情を深めるか。この中の一つに職業的に合致することがあれば、それはもう職業奉仕であるのかもしれませんが。建築で言いますと、応急危険度判定士という資格の様なものがあります。地震の被害を受けた、建物に調査済み・要注意・危険の判定をし、判定結果の紙を表示し安全かどうかの判断をいたします。これは職業奉仕というよりは、ボランティアに近いような気がいたします。むしろ職業的な行動の中に奉仕は隠れている。とっていいのかもしれませんが。それくらい会員自身がきずかないでいることなのかもしれません。

ロータリーに入会した時から職業奉仕職業奉仕と念仏のようになえられ、錦の御旗の様に、あなたはどのような職業奉仕を実践しましたか？と聞かれて何人の会員がこの様なことをしましたと答えることができるでしょうか。(出席会員：加藤会員、大坂会員、小栗会員、石川会員)

第2班発表者 上杉会員



3月2日(木)午後7時、かくれんぼにて大場会員、小泉会長、金田会員、菊池会員、平会員と私の6名参加で家庭集会を行いました。

テーマ「職業奉仕とは何か」

はじめに職業とは、1)生活費を稼ぐ。2)自分の才能を生かす。3)世の中の役に立つ。と配布されたプリントの中にあります。

簡単に説明すると本来ロータリーは、一業種一社。エリアに分かれた業種代表が選任された団体。

西地区代表としての意識を持たなければならないというお話をいただきました。次に奉仕とは、無償で行うこと。この2つの言葉を合わせて職業奉仕。意味を再確認してから、「ロータリーの基礎」の中の職業奉仕の実践方法について話し合いました。

- 例会で各会員が自分の職業について話、互いの職業について学びあっているか？
西クラブでは、行っていないのでプログラムに組み込んでほしいとの要望がありました。
- 地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かしているか？
 - ・幼稚園の窓ガラス清掃。石碑の清掃(小泉会長)・無料相談。(金田会員)
 - ・動物園の柵修繕。(菊池会員)・自動車救助(埋まった、パンクした等)といった意見を上げてお互いの職業について話し合いました。
- 高潔の精神で仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促しているか？
 - ・モラル・法令、4つのテストを照らし合わせて考えようということで課題としました。

今回、ロータリアン歴の浅い会員も多く「職業奉仕とは何か」という話し合いで、先輩に教えていただくことが多かったのではないかと思います。サポートしてもらった形での家庭集会でしたが、楽しく学ぶことができました。全体の意見でも、こういった形で集まり話し合いの場を設けて交流を深められるいい機会だったとの感想でした。このような機会を設けていただき、改めてありがとうございました。次のプログラムでもこのような形で集まれる機会を設けていただきたいとのことです。

第3班発表者 佐藤会員

3月10日(金)、文苑の焼肉店「ごしき苑」で家庭集会を行いました。出席者は、私・佐藤、吉田会員、櫻田会員、三木会員です。職業奉仕につき、レジュメに沿って話し合ったのは、正味20分くらいしかありませんでした。焼肉で舞い上がり、焼いて食べる、焼いて食べるを繰り返していたものですから…。話題は、各会員の個人的なことに及びましたが、それによってより親睦を深められたと思います。さて、最後に意見をまとめまして、これを発表しようと思ったことを報告します。一つ。会社を繁栄させること。そしてきちんと税金を支払うこと。一つ。雇用を通して地域社会に貢献すること。税金は経済の血液です。雇用の安定もまたイコール経済の安定です。第3班は以上、職業奉仕についてシンプルにまとめました。楽しい時間を持つことができました。ありがとうございました。

第4班発表者 山本会員(代読による報告)



日時：3月2日(木) 19時～ 2班と合同
場所：居酒屋かくれんぼ
参加：谷口会員、張江会員、松田会員、山本会員、杉野会員。6名

テーマ「職業奉仕とは」

今回のテーマである「職業奉仕とは」につきましては、4班の家庭集会では主に職業奉仕理念の正しい解釈と重要性を再認識させていただきました。まず、職業奉仕とはロータリーの

原点であり職業を通じて社会のニーズを満たせるよう努力を重ねること、それによって自己の職業の品位と道德水準を高め、社会から尊敬される存在にすること。とあり。その中でも例会も職業奉仕の場であり、異業種の集まりであるからこそお互いに職業上得られた発想・意見を交換して学び合い、それが自己の職業の向上につながるというお話や、過去に企業が偽装し摘発された事案を取り上げ、職業奉仕とは信用と信頼が大事であるからこそ会社の品位を考え、それが社会にどうつながっていくかという話も聞かせていただきました。私としましても例会に出席する意味、職業奉仕理念とロータリー倫理運動・四つのテストなどの関連性の話も聞け、今回のテーマである「職業奉仕とは」について南海ではありますが、理解を深められた有意義な家庭集会だったと思っております。(杉野会員)

【次回例会のご案内】

3月27日(月) 12:30～

◎水と衛生月間プログラム ゲスト卓話 釧路RC 荒井奉仕プロジェクト委員長(担当:社会奉仕委員会)

《例会運営委員会》

3月13日	在籍数	28名		「編集:三木委員」
	出席者	16名	欠席者12名	修正出席率 57.1%

会報委員長: 三木 克敏 副委員長: 杉野 史和
委員: 大場 恵治 那知 哲 坂口 裕二 菊地 康平 高田 智弘 小栗 直也